

# 近世道状遺構の集成（2）

近世研究プロジェクトチーム

## はじめに

本プロジェクトチームでは、昨年度より近世道状遺構の集成を行っている。  
県内の遺跡で発見され、報告されている近世の道状遺構のデータを集成し、規模や構築方法等について検討していく予定である。今回は吉岡遺跡群を取り上げる。

## 凡 例

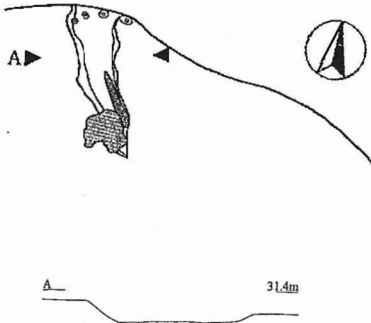
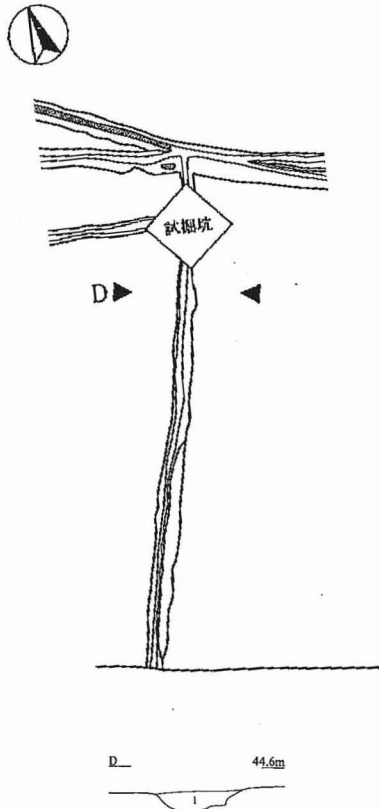
- ・ 遺構名は報告書の記載に基づく（第1表）。
- ・ 縮尺は平面図がスペースに収まるような大きさに適宜変えているため、図ごとに示した。
- ・ 断面図は報告書に複数記載されている例もあるが、一部を記載することにした。

第1表 吉岡遺跡群における道状遺構一覧表

資料 No.	遺跡名	遺構名	文献名
19	吉岡遺跡群（A区）	1号道状遺構	1999年 『吉岡遺跡群Ⅶ』 かながわ考古学財団調査報告47
20	吉岡遺跡群（A区）	2号道状遺構	1999年 『吉岡遺跡群Ⅶ』 かながわ考古学財団調査報告47
21	吉岡遺跡群（A区）	6号道状遺構	1999年 『吉岡遺跡群Ⅶ』 かながわ考古学財団調査報告47
22	吉岡遺跡群（A区）	3号道状遺構	1999年 『吉岡遺跡群Ⅶ』 かながわ考古学財団調査報告47
23	吉岡遺跡群（A区）	4号道状遺構	1999年 『吉岡遺跡群Ⅶ』 かながわ考古学財団調査報告47
24	吉岡遺跡群（A区）	5号道状遺構	1999年 『吉岡遺跡群Ⅶ』 かながわ考古学財団調査報告47
25	吉岡遺跡群（A区）	7号道状遺構	1999年 『吉岡遺跡群Ⅶ』 かながわ考古学財団調査報告47
26	吉岡遺跡群（A区）	8号道状遺構	1999年 『吉岡遺跡群Ⅶ』 かながわ考古学財団調査報告47
27	吉岡遺跡群（A区）	9号道状遺構	1999年 『吉岡遺跡群Ⅶ』 かながわ考古学財団調査報告47
28	吉岡遺跡群（A区）	10号道状遺構	1999年 『吉岡遺跡群Ⅶ』 かながわ考古学財団調査報告47
29	吉岡遺跡群（A区）	11号道状遺構	1999年 『吉岡遺跡群Ⅶ』 かながわ考古学財団調査報告47
30	吉岡遺跡群（A区）	12号道状遺構	1999年 『吉岡遺跡群Ⅶ』 かながわ考古学財団調査報告47
31	吉岡遺跡群（A区）	1号道状遺構	1999年 『吉岡遺跡群Ⅶ』 かながわ考古学財団調査報告47
32	吉岡遺跡群（A区）	3号道状遺構	1999年 『吉岡遺跡群Ⅶ』 かながわ考古学財団調査報告47
33	吉岡遺跡群（B区 第2次調査）	K 1号道状遺構	2003年 『吉岡遺跡群Ⅹ』 かながわ考古学財団調査報告153
34	吉岡遺跡群（B区 第2次調査）	K 2号道状遺構	2003年 『吉岡遺跡群Ⅹ』 かながわ考古学財団調査報告153
35	吉岡遺跡群（B区 第2次調査）	K 3号道状遺構	2003年 『吉岡遺跡群Ⅹ』 かながわ考古学財団調査報告153
36	吉岡遺跡群（B区 第2次調査）	K 5号道状遺構	2003年 『吉岡遺跡群Ⅹ』 かながわ考古学財団調査報告153
37	吉岡遺跡群（B区 第2次調査）	K 4号道状遺構	2003年 『吉岡遺跡群Ⅹ』 かながわ考古学財団調査報告153
38	吉岡遺跡群（B区 第2次調査）	K 6号道状遺構	2003年 『吉岡遺跡群Ⅹ』 かながわ考古学財団調査報告153
39	吉岡遺跡群（B区 第2次調査）	K 7号道状遺構	2003年 『吉岡遺跡群Ⅹ』 かながわ考古学財団調査報告153



近世道状遺構の集成（2）

資料No.	20	遺跡名	吉岡遺跡群 A 区	資料No.	21	遺跡名	吉岡遺跡群 A 区
所在地	綾瀬市吉岡			所在地	綾瀬市吉岡		
遺構名	2 号道状遺構			遺構名	6 号道状遺構		
道幅	1.6～2.0m			道幅	0.6～1.8m		
年 代	近世後半			年 代	近世後半～近代		
備 考	溝状に掘り込まれた道状遺構、検出長11.8 m以上（調査区外へ延びる）、1号道状遺構から枝分かれした支道			備 考	溝状に掘り込まれた道状遺構、検出長32.7 m、北端は3～5号道状遺構と交差、南側は7号道状遺構と繋がっていた可能性あり		
							
縮 尺 （平面図） 1/400、（断面図） 1/100				縮 尺 （平面図） 1/500、（断面図） 1/100			

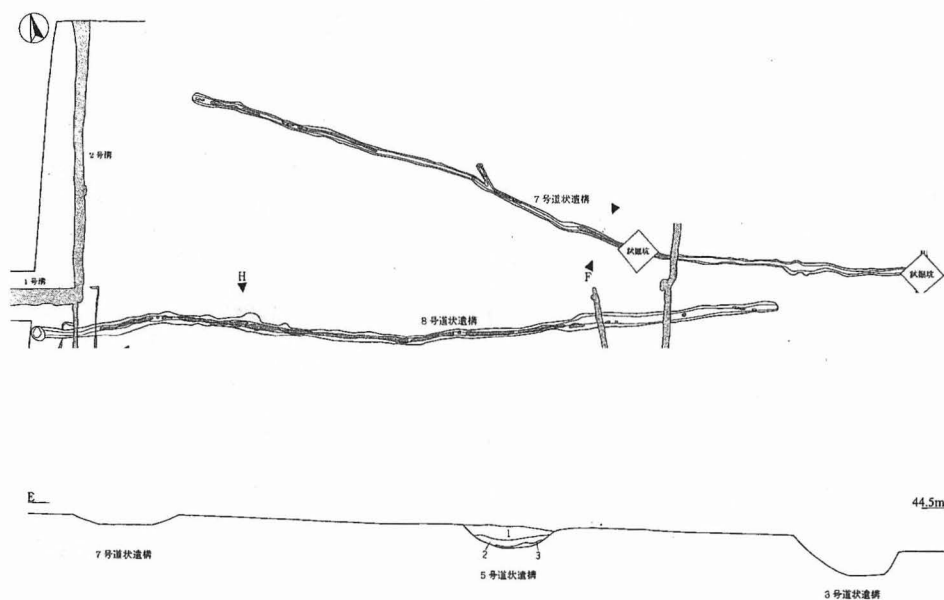
資料No.	22	遺跡名	吉岡遺跡群A区	資料No.	23	遺跡名	吉岡遺跡群A区
所在地	綾瀬市吉岡			所在地	綾瀬市吉岡		
遺構名	3号道状遺構			遺構名	4号道状遺構		
道幅	0.6～1.8m			道幅	0.6～1.5m		
年代	近世後半以降			年代	近世後半以降		
備考	溝状に掘り込まれた道状遺構、検出長163.8m、4～6号道状遺構と交差している			備考	溝状に掘り込まれた道状遺構、検出長72.6m、3・5・6号道状遺構と交差している		

資料No.	24	遺跡名	吉岡遺跡群A区
所在地	綾瀬市吉岡		
遺構名	5号道状遺構		
道幅	0.9～2.1m		
年代	近世後半		
備考	溝状に掘り込まれた道状遺構、検出長31.2m、3・4・6号道状遺構と交差している		

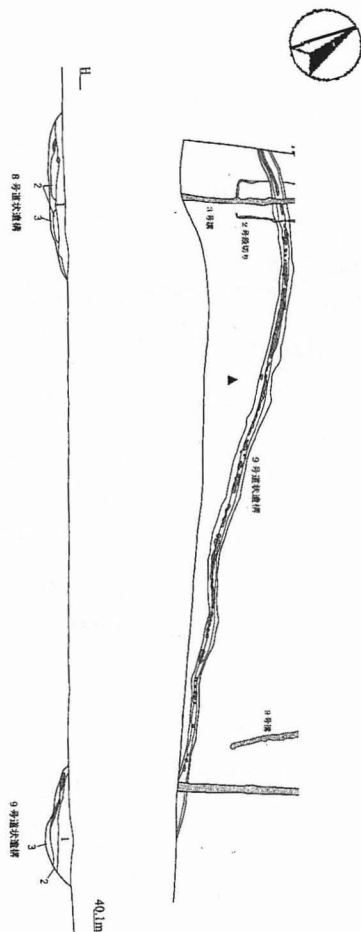
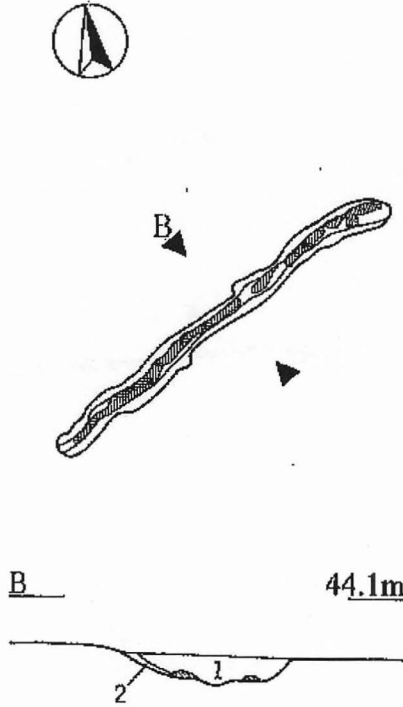
縮尺（平面図）1/1000、（断面図）1/100

近世道状遺構の集成（2）

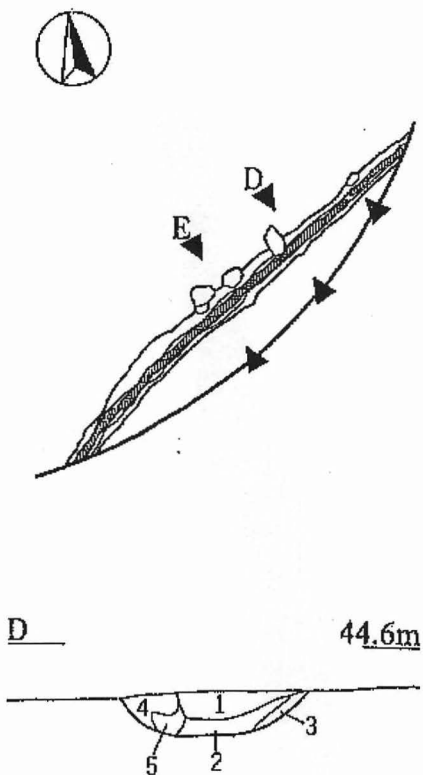
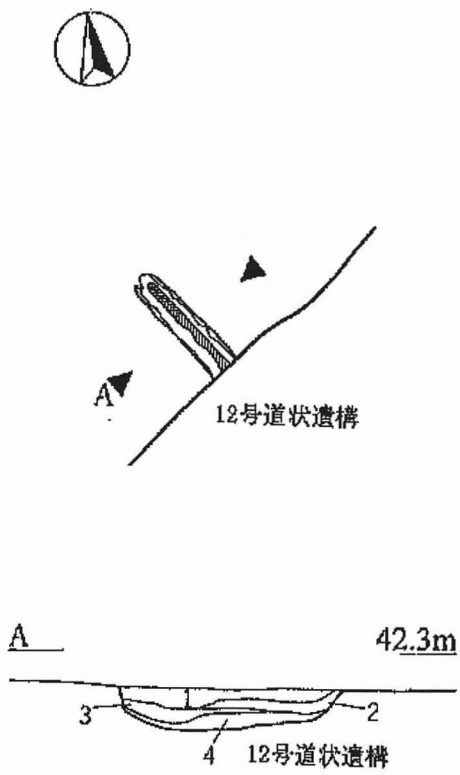
資料No.	25	遺跡名	吉岡遺跡群A区	資料No.	26	遺跡名	吉岡遺跡群A区
所在地	綾瀬市吉岡			所在地	綾瀬市吉岡		
遺構名	7号道状遺構			遺構名	8号道状遺構		
道幅	0.6～1.8m			道幅	0.9～2.4m		
年代	近世後半			年代	近代		
備考	溝状に掘り込まれた道状遺構、検出長98.4m、北へ分岐する支道状遺構あり			備考	溝状に掘り込まれた道状遺構、検出長99.6m		

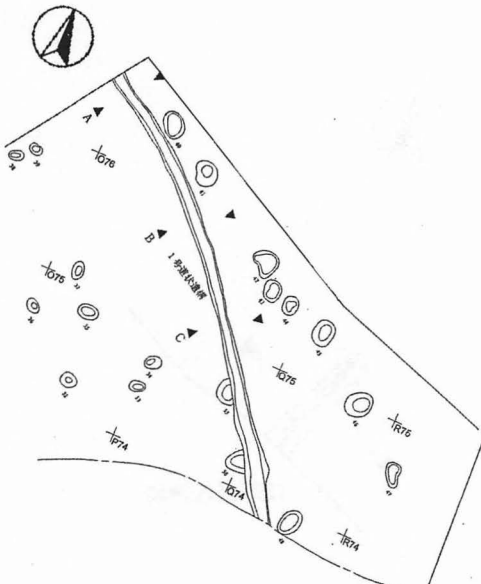
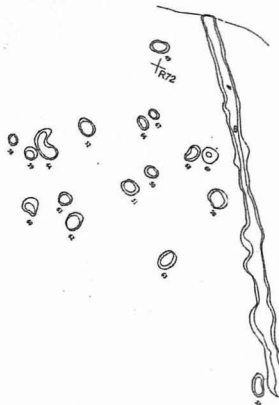
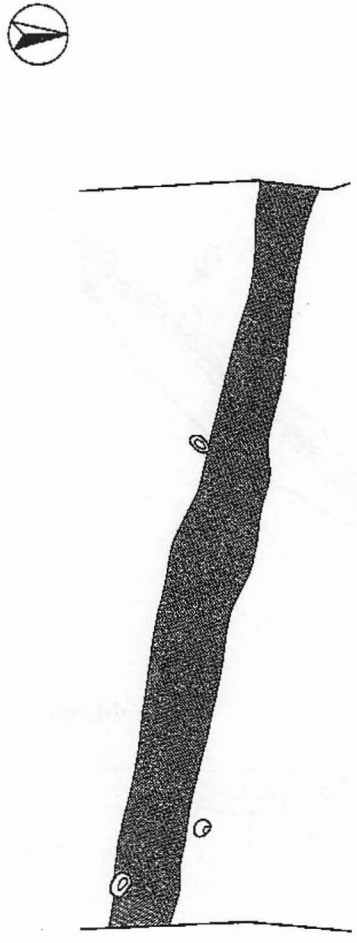


縮尺（平面図）1/1000、（断面図）1/100

資料No.	27	遺跡名	吉岡遺跡群A区	資料No.	28	遺跡名	吉岡遺跡群A区
所在地	綾瀬市吉岡			所在地	綾瀬市吉岡		
遺構名	9号道状遺構			遺構名	10号道状遺構		
道幅	0.7～2.1m			道幅	0.6～1.2m		
年代	近世後半			年代	近世後半		
備考	溝状に掘り込まれた道状遺構、検出長93.0m（調査区外へ続く）			備考	溝状に掘り込まれた道状遺構、検出長16.8m、10m南に平行して走行する11号道状遺構あり		
							
縮尺（平面図）1/1000、（断面図）1/100				縮尺（平面図）1/300、（断面図）1/40			

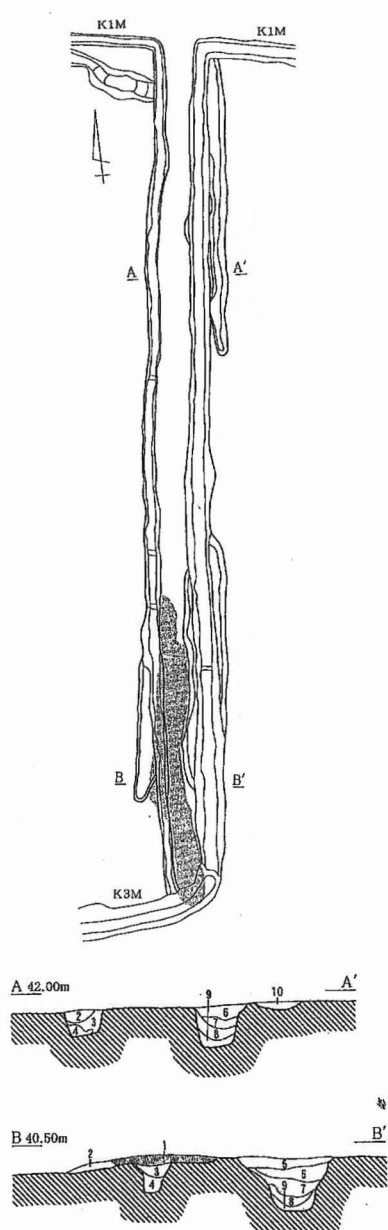
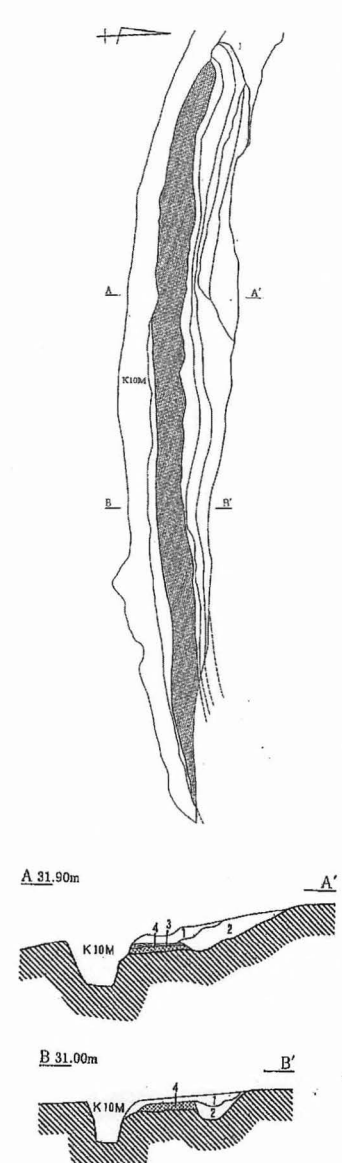
近世道状遺構の集成（2）

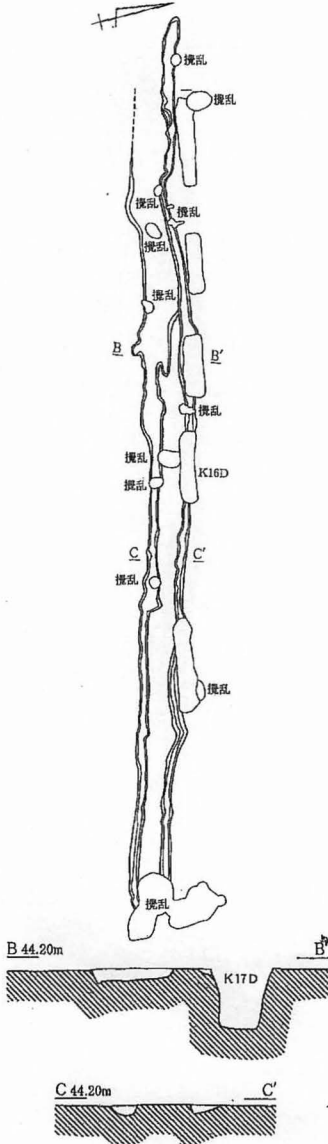
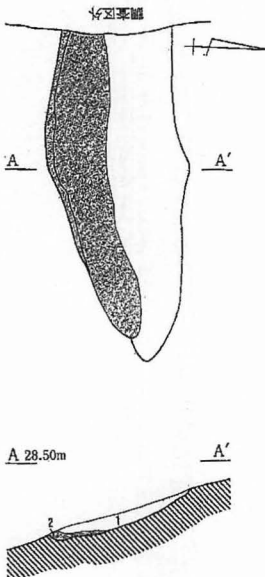
資料No.	29	遺跡名	吉岡遺跡群A区	資料No.	30	遺跡名	吉岡遺跡群A区
所在地	綾瀬市吉岡			所在地	綾瀬市吉岡		
遺構名	11号道状遺構			遺構名	12号道状遺構		
道幅	0.7～1.3m			道幅	1.0～1.2m		
年代	近世後半			年代	近代		
備考	溝状に掘り込まれた道状遺構、検出長20.6m、10m北に平行して走行する10号道状遺構あり			備考	溝状に掘り込まれた道状遺構、検出長5.6m（南側は調査区外へ続く）、何回かの作り替えの可能性あり		
<div></div>				<div></div>			
縮尺（平面図）1/300、（断面図）1/40				縮尺（平面図）1/300、（断面図）1/40			

資料No.	31	遺跡名	吉岡遺跡群B区（第2次調査）	資料No.	32	遺跡名	吉岡遺跡群B区（第2次調査）
所在地	綾瀬市吉岡			所在地	綾瀬市吉岡		
遺構名	1号道状遺構			遺構名	3号道状遺構		
道幅	1.9～2.1m			道幅	1.2～1.9m		
年代	近世後半			年代	近代初頭		
備考	溝状に掘り込まれた道状遺構、検出長84.3m（北側は調査区外へ続く）			備考	明確な掘り込みを持たない道状遺構、硬化した部分の厚さ3～5cm、検出長20m以上（東側・西側は調査区外へ展開）		
 							
縮尺（平面図）1/600、（断面図）なし				縮尺（平面図）1/200、（断面図）なし			

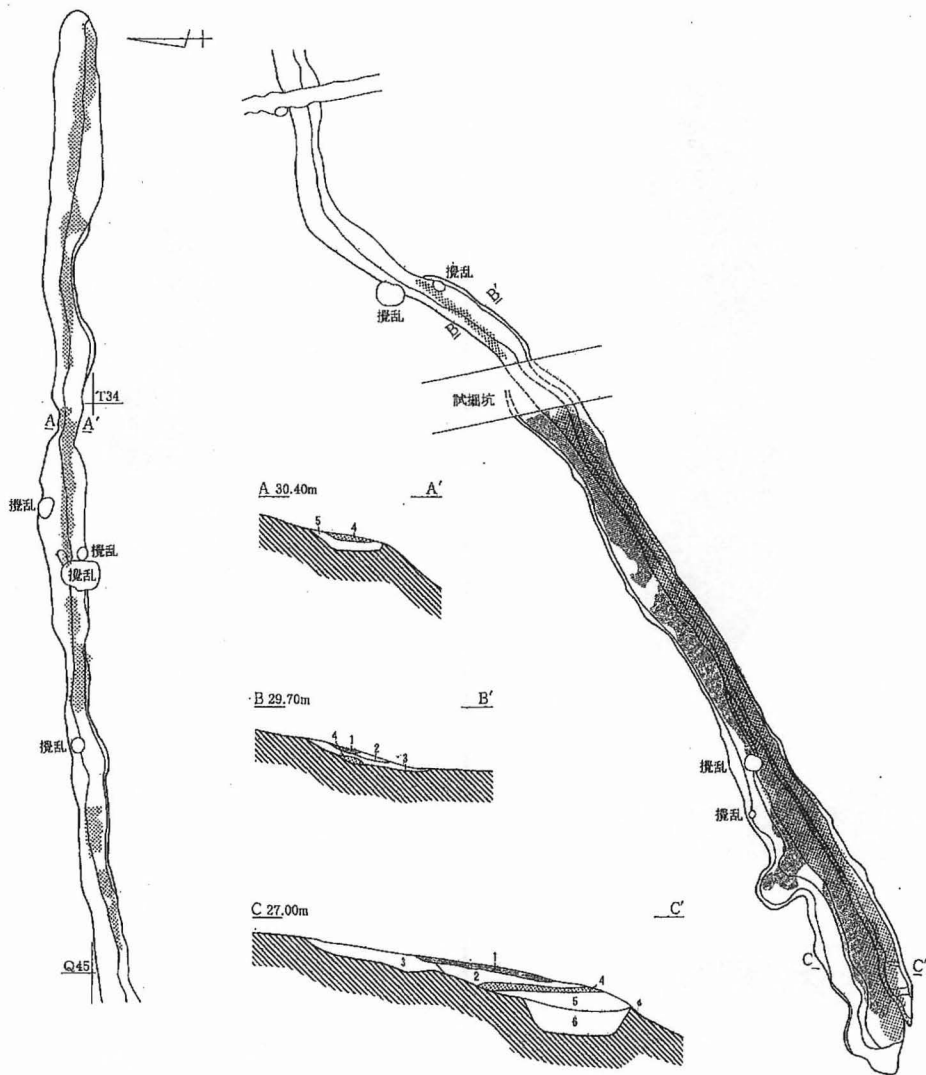


近世道状遺構の集成（2）

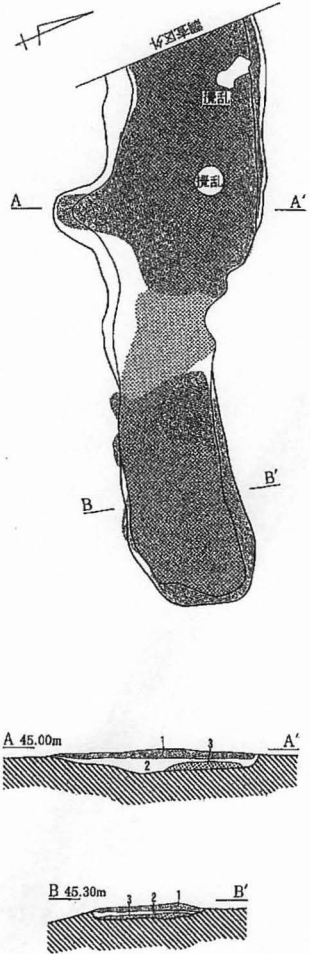
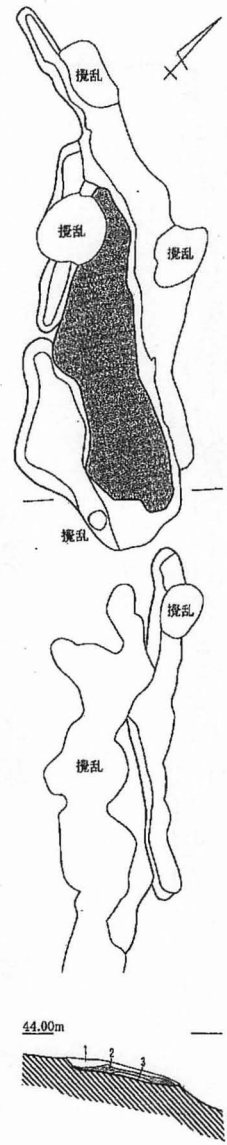
資料No.	33	遺跡名	吉岡遺跡群B区（第2次調査）	資料No.	34	遺跡名	吉岡遺跡群B区（第2次調査）
所在地	綾瀬市吉岡蟹ヶ谷			所在地	綾瀬市吉岡		
遺構名	K 1 号道状遺構			遺構名	K 2 号道状遺構		
道幅	2.5～3.4m			道幅	2.2～3.0m		
年 代	近世後半～近・現代			年 代	近代初頭		
備 考	東西両側に側溝あり、検出長32.3m、側溝を埋めて道幅を拡張している			備 考	溝状に掘り込まれた道状遺構、北側に側溝あり、検出長20.0m		
							
縮 尺 （平面図） 1/300、（断面図） 1/100				縮 尺 （平面図） 1/200、（断面図） 1/100			

資料No.	35	遺跡名	吉岡遺跡群B区（第2次調査）	資料No.	36	遺跡名	吉岡遺跡群B区（第2次調査）
所在地	綾瀬市吉岡			所在地	綾瀬市吉岡		
遺構名	K 3 号道状遺構			遺構名	K 5 号道状遺構		
道幅	1.3～2.2m			道幅	0.8～1.8m		
年 代	近世前半			年 代	近世後半		
備 考	溝状に掘り込まれた道状遺構、南北両側に側溝あり、検出長33.7m、宝永の火山灰で埋没し廃絶した可能性が高い			備 考	溝状に掘り込まれた道状遺構、検出長4.1m、西側が調査区外に延びていて2号道状遺構（資料No.20）と繋がる		
							
縮 尺 （平面図） 1/300、（断面図） 1/100				縮 尺 （平面図） 1/100、（断面図） 1/100			

資料No.	37	遺跡名	吉岡遺跡群B区（第2次調査）
所在地	綾瀬市吉岡		
遺構名	K 4 号道状遺構		
道 幅	0.6～4.3m		
年 代	近世後半		
備 考	溝状に掘り込まれた道状遺構、検出長115.5m、道幅は西に向かって広がっている		



縮 尺	(平面図) 1/400、(断面図) 1/100
-----	-------------------------

資料No.	38	遺跡名	吉岡遺跡群B区（第2次調査）	資料No.	39	遺跡名	吉岡遺跡群B区（第2次調査）
所在地	綾瀬市吉岡			所在地	綾瀬市吉岡		
遺構名	K 6 号道状遺構			遺構名	K 7 号道状遺構		
道幅	0.8～2.8m			道幅	1.4～2.4m		
年 代	近代初頭			年 代	18世紀以降		
備 考	溝状に掘り込まれた道状遺構、検出長7.4m、調査区外西側に延びていて3号道状遺構（資料No.22）と繋がる			備 考	溝状に掘り込まれた道状遺構、南西・東北両側に側溝あり、検出長12m		
							
縮 尺 （平面図）1/100、（断面図）1/100				縮 尺 （平面図）1/100、（断面図）1/100			